



■ 図書館スタッフおすすめの本

一般書

児童書

『おばけくんのハロウィン』



新井洋行 / 作・絵
KADOKAWA

いつもひとりぼっちのおばけくんですが、ハロウィンの日だけは特別！ おばけに仮装した子どもたちと一緒に遊べます。ところが、おばけくんの正体がばれそうになって……。多様性も学べるSDGs時代の絵本です。

読んでみて！

図書館司書の
中島直美さんに
聞きました。



『ハロウィーンの文化誌』



リサ・モートン / 著
原書房

古代ケルト起源といわれる祝祭「ハロウィン」は、どのように世界へ広がっていったのか。

各地の伝統、仮装、儀式から、テーマパークのアトラクションまで、50点以上の図版とともにハロウィンを解説し、歴史に迫ります。

『ハロウィーンの料理帳』



ヴァンサン・アミエル / 著
原書房

パーティーに参加する魔女や吸血鬼になりきってハロウィンのテーブルを演出。タランチュラのミニピザ、カボチャのお化けのパイ、クモの巣のケーキなど、ちょっと不気味な30のレシピを紹介しています。

『マイ・ヴィンテージ・ハロウィン』



マリオン・ポール / 著
グラフィック社

ハロウィンの起源や言い伝えをはじめ、地域ごとに行われるユニークな習慣などを紹介。絵はがきや物語の挿絵のかわいいレトロな図版、トラディショナルな手作りグッズの作り方も満載のハロウィンを楽しみつくすための本です。

『ハロウィンのかぼちゃをかざろう』



パトリシア・トート / 作
ジャーヴィス / 絵
BL 出版

もうすぐハロウィン。かぼちゃを買ってきて、中身をかきだして、顔のかたちに切り抜いて、中に火をつけたら……。

ジャックオランタンをつくる家族の物語を読みながら、ハロウィンの楽しみ方がわかる本です。

■ 「ハロウィンウィーク」2023



図書館にハロウィン撮影コーナーが出現！ 写真を撮って、ハロウィン気分を味わおう。期間中、本を借りた人にはプチプレゼントがあります。

●日時 10月24日(火)～31日(火)

●場所 図書館内児童コーナー「お話しの森」

※プレゼントは小学生まで（1回限り）



■ 10月の休館日

- 2日(月)・5日(木)・10日(火)・16日(月)・23日(月)・30日(月)
- 毎週(月)・第1(木)が休館、(月)が祝日の場合は翌日以降の直近の平日が休館

ひろかわ電子図書館もご利用ください

インターネットに接続できる環境とスマートフォンやタブレット端末などがあれば、いつでもどこでも読書を楽しむことができます。

※利用者ID：広川町立図書館利用カードの番号 パスワード：初期設定は生年月日（西暦）

※ご不明な点は広川町立図書館へお問い合わせください。

☎ 広川町立図書館 ☎ 0943-32-1163



電子図書館
QRコード

■ 10月のおはなし会 [場所・読み手]

- 7日(土) 10:30～11:00 児童向け
[お話しの森・きらら]

- 11日(火) 10:30～11:00 乳幼児向け「かっちゃんこ」
[ハグハグ・絵本コンシェルジュ]
- 15日(日) 10:30～11:00 児童向け
[お話しの森・たまてばこ]

コフンにコーフン！ 古墳特集

👉 古墳入門者におすすめ

『知識ゼロからの古墳入門』



広瀬和雄 / 著
幻冬舎

これまでの考古学研究成果を、マンガやイラストなどを駆使して、初心者にも理解できるようわかりやすくまとめた入門書。

古墳にまつわる素朴なギモン、知って驚く古墳の中身などを解説します。

『古墳の歩き方』



まりこふん / 著
扶桑社

古墳への愛を歌いあげる古墳シンガーによる、いちばん“使える”古墳ガイド。写真や地図、アクセス情報・周辺情報を盛り込み、電車とバスを中心に古墳めぐりをする人を強力にサポートします。データ：2014年4月現在。

👉 全国古墳巡りを楽しむなら

『古墳図鑑』



青木敬 / 作
日本文芸社

全国 256 地点、約 350 基の古墳や古墳群（横穴を含む）を選定し、見学する際に参考になるよう、古墳の大きさや特徴、出土遺物、ガイダンス施設などを紹介。墳丘の構造がわかる平面図や外観写真も掲載しています。

👉 磐井の謎に迫る

『古代最大の内戦 磐井の乱』



田村圓澄・小田富士雄・山尾幸久 / 著
大和書房

北部九州の豪族、磐井が大和政権に勝っていたら、九州は独立国家となっていたかもしれない……。磐井はなぜ反乱を起こしたのか。文献史学・考古学・国際関係論から、六世紀日本の政治・社会情勢の真相に迫ります。

👉 色彩鮮やかな装飾古墳

『描かれた黄泉の世界 王塚古墳』



柳沢一男 / 著
新泉社

図文の複雑さと華麗さにおいて比類のない九州北部・筑豊地方の王塚古墳。広く朝鮮・中国における壁画古墳研究から、石室を埋めつくす図文の意味するところと、壁画制作の背景を追究します。

👉 古墳の造営について知るには

『巨大古墳をつくる』



須藤智夫 / 文
岩崎書店

5世紀の中ごろ、ヤマト政権の大王の墓のひとつ、大山古墳がつくられた。日本最大の前方円墳「大山古墳」の計画から完成までを、読みやすい絵本で紹介しています。